



香川大学
Kagawa University

香川県教育委員会
Kagawa Prefectural Board of Education



小豆島町
SHODOSHIMA



小豆島町立苗羽小学校

News Release

平成 29 年 9 月 6 日
国立大学法人香川大学

障がいの有無によらず共に学ぶための ICT 利活用への産学官共創での取り組み

「ともに学ぶプロジェクト」が第 11 回キッズデザイン賞を受賞

国立大学法人香川大学(所在地:香川県高松市、学長:長尾省吾、以下、香川大学)は、障がいの有無によらず共に学ぶための ICT 利活用の産学官共創での取り組み「ともに学ぶプロジェクト」において、「第 11 回キッズデザイン賞」(主催:内閣府認証 NPO キッズデザイン協議会、後援:経済産業省、消費者庁)を香川県教育委員会(所在地:香川県高松市、教育長:工代祐司)、小豆島町教育委員会(所在地:香川県小豆郡、教育長:後藤巧)、富士通株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:田中達也、以下 富士通)と富士通デザイン株式会社(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長:上田義弘)と共に受賞しました。



KIDS
DESIGN
AWARD
2017



「ともに学ぶプロジェクト」は、社会課題である共生社会の形成に向け文部科学省が推進する、児童生徒が障がいの有無にかかわらず共に学べるインクルーシブ教育システムの構築に向けたICT利活用の富士通と香川大学の産学共同研究です。

香川県教育委員会、小豆島町教育委員会の協力を得て、特別支援学校と小学校を合わせた計6校にて2016年度に計9ヶ月間、インクルーシブ教育システム構築の基礎となる環境整備や一人ひとりの障害特性に応じた合理的配慮の提供にあたって有効なICT利活用モデルの開発を狙いとした実証実験を実施しました。

実証実験を通じて、発達障がい等により感情表現や意思伝達に困難があり、クラスでの授業参加が難しかった生徒が、コミュニケーションを支援するソフトを使用することにより感情表現とともに感情制御が可能となり他の生徒とともに授業参加が可能となった事例や、上肢の障がいにより書字に困難がある生徒がタブレットPCを活用することで書字の困難を解決し、大学進学目標を新たに持つまでに学ぶ意欲が向上するなどの効果を得ることができました。

「キッズデザイン賞」は、乳幼児用品や玩具などの子ども向けの製品やサービスに限らず、大人向けのものでも、子どもに対する配慮がなされた良質な商品や施設、調査研究活動などを対象に、子どもの安全・安心と健やかな成長発達に役立つデザインを顕彰するものです。

「ともに学ぶプロジェクト」は、「子どもたちを産み育てやすいデザイン」部門の「コミュニケーション」カテゴリでの受賞となりました。

以上

【関連リンク】

特別支援教育でのICT利活用の共同研究「ともに学ぶプロジェクト」を開始：富士通

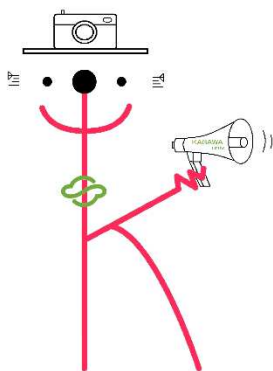
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2016/01/7-1.html>

・インクルーシブ教育に向けたICT利活用の2回目の実証を新たに小学校で開始：富士通

<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2016/09/30.html>

・特別支援教育の子どもたちが「ともに学べる」環境の実現へ向けて：FUJITSU JOURNAL（富士通ジャーナル）

<http://journal.jp.fujitsu.com/2016/02/10/01/>



➤ お問い合わせ先

■ 香川大学 教育学部 坂井研究室

TEL：087-832-1551（直通） E-mail：sakai@ed.kagawa-u.ac.jp（坂井研究室）

E-mail：miya@ed.kagawa-u.ac.jp（宮崎研究室）

■ 香川県教育委員会

TEL：087-832-3757 E-mail：tokubetsushien@pref.kagawa.lg.jp

■ 小豆島町教育委員会

TEL：0879-82-7014 E-mail：olive-gakko@town.shodoshima.lg.jp

■ 小豆島町立苗羽小学校

TEL：0879-82-2013 E-mail：noumae01@niji.or.jp